



## 4月の図書館カレンダー

図書館LINE

	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月
中央	休		~3歳位 10:30~					休		~3歳位 10:30~	パン				休
福田	休		~3歳位 10:30~			3歳位~ 15:00~		休		~3歳位 10:30~			3歳位~ 15:00~		休
竜洋	休				0歳~ 10:30~	2歳位~ 10:30~		休					2歳位~ 10:30~		休
豊岡	休				2歳位~ 10:30~ 15:30~			休				2歳位~ 10:30~ 15:30~			休
にこっと	休		0歳~ 10:30~			パパとおはなし会 10:30~	3歳位~ 15:00~	休		パン			ブックスタート	プレママ 10:30~ 3歳位~ 15:00~	休
ながふじ					休	休	休						休	休	
静岡産業大学図書館						休	休	休					休	休	

	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火
中央		~3歳位 10:30~			3歳位~ 10:30~		休		~3歳位 10:30~	パン	整理 休	スペシャル おはなし会 10:30~		休	
福田		~3歳位 10:30~			3歳位~ 15:00~		休		~3歳位 10:30~	整理 休		3歳位~ 15:00~		休	
竜洋					2歳位~ 10:30~		休		整理 休			2歳位~ 10:30~		休	
豊岡				2歳位~ 10:30~ 15:30~			休		整理 休		2歳位~ 10:30~ 15:30~			休	
にこっと		0歳~ 10:30~	ブック スタート			3歳位~ 15:00~	休		0歳~ 10:30~	整理 休			3歳位~ 15:00~	休	
ながふじ					休	休						休	休	休	
静岡産業大学図書館					休	休						休	休	休	

休 = 休館日    整理休 = 館内整理日のため休館

☐ = おはなし会(読み聞かせと手遊び)

※ 所要時間は15分程度

ブックスタート = 市内在住の6~8ヶ月児の親子対象  
10:00~ 10:45~ (要予約)

パン = 聖隷チャレンジ工房磐田CHOUCHOUのパン販売  
中央 11:30~ (にこっと 11:00~)

お問合せ先・開館時間

◆中央 TEL0538-32-5254 9:00~19:00 (土日祝は17:00まで)

◆福田 TEL0538-58-3300 9:30~18:00

◆竜洋 TEL0538-66-7788 9:30~18:00

◆豊岡 TEL0539-62-3210 9:30~18:00

◆にこっと TEL0538-36-1711 9:30~18:00

◆ながふじ TEL0538-36-1525 9:00~16:15 (学校行事によって休館あり)

◆静岡産業大学図書館 TEL0538-36-8844

## 展示案内

中央図書館 1階展示

★開催時間: 火曜~金曜 9:00~18:00

土・日・祝日 9:00~17:00

(開催期間及び時間は変更になることがあります)

展示会名	開催期間	展示内容
豊田南絵画クラブ展	4/10(水)~ 4/14(日)	豊田南絵画クラブの会員が制作した油彩、水彩、パステル画等の作品
全国国分寺史跡スケッチ画展	4/17(水)~ 4/21(日)	スケッチ画、全国国分寺から発行されている資料他
里親パネル展 「里親ってなあに？」	4/17(水)~ 4/21(日)	里親制度の説明、地域の里親からのメッセージ等

## イベント案内

写真で今の図書館を配信中  
Follow me →



図書館Instagram

### 【中央】 ゴールデンウィークスペシャルおはなし会

スペシャルバージョンのおはなし会を開催します！

- 日 時 4月27日(土) 10:30～(30分程度)
- 会 場 中央図書館 2階 視聴覚ホール
- 対 象 3歳以上(保護者の参加も大歓迎)
- 内 容 図書館職員による 絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなど
- 定 員 先着30人/無料
- 申 込 み 不要/当日会場にお越しください

みんなで来てね！



### 【各館】 読み聞かせボランティア基礎講座 参加者募集

1回の講座で、本の持ち方、読み方、選び方、心構え等、基本的な知識を学びます。

- 日 時 4会場で開催します。いずれか1か所お選びください。どの会場も内容は同じです。

6月 8日(土)	中央図書館 2階 視聴覚ホール	定員 30名(先着順)
6月 14日(金)	福田図書館 学習室	定員 15名(先着順)
6月 19日(水)	竜洋なぎの木会館 2階 202号室	定員 15名(先着順)
6月 27日(木)	豊岡支所 3階 第1会議室	定員 15名(先着順)

いずれも 10:00～11:30 まで
- 講 師 図書館職員
- 持 ち 物 筆記用具
- 参 加 費 無料
- 申 込 み 5月1日(水)9:00～5月24日(金)17:00 電子申請で申込み
- 問 合 せ 中央図書館 Tel.0538-32-5254

申込みはこちら→



## 電子図書館から1冊 ～第30回～

電子図書館  
トップページ⇒



### 『郷里の音容』(全6巻)

磐田郡見付町振武会／編・発行

1904-1905 (明治37-38) 年刊

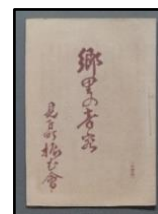
『郷里の音容』は、今から120年ほど前の日露戦争(1904年2月～翌年9月)の際、見付町から出征した兵士たちに向けて作成されました。町内の行事内容や近況報告、町民の文芸作品などが掲載されています。

日露開戦5日後に出された「磐田郡振武会評議員会決議書」(『磐田市史史料編3』593～594頁)によると、振武会は「兵員待遇及家族保護」のための組織で、兵の入営や満期帰郷時の金品・物品の贈呈、村を挙げての兵士の送別・歓迎、留守宅への慰問、金品・労働力の支援などの活動を行っていました。見付町振武会では、「出征者二其ノ家族ノ状況ヲ時々通報シテ、後顧ノ憂ナカラシムルコト」のためにこの冊子を作成したと思われ、3巻では留守家族の安否が一覧表で公開されています。

見付町振武会の詳細は不明ですが、隣町の中泉町振武会は、町役場内に事務所を置き、町長が会長、助役または収入役が幹事、町会議員が委員を務め、各戸の戸主が会員となっていました。会の運営費は、会員から徴収した会費で賄われました(「中泉町振武会規約」『中泉町誌』253～255頁)。

この冊子は赤松家に伝わったものです。記事からは、則良の妻の貞が男爵夫人として、振武会への寄付や慰問袋作成に熱心に携わっていたことがわかります。

誌面の小学生の作文や和歌、俳句には勇ましい言葉が並びますが、出征した家族を案じるものや戦死者を悼むものもあり、身近な人々の出征に対する見付の人たちの高揚感、緊張感、悲しみが入り交じった複雑な心境がうかがえる資料です。



## 『あなたと中央図書館との思い出』



### ご応募ありがとうございました！

今回いただいたエピソードから一部ご紹介します

幼稚園入園前から通っていた中央図書館が30周年を迎えました。児童書コーナーで母と紙芝居を選んだり学校の読み聞かせの絵本を選んだりしていたのが懐かしいです。20歳を超えた今でも図書館が大好きでよく通っています。ネットで本の予約ができるようになり、市内の他の図書館にある本も気軽に借りられるようになりました。自動貸出機が導入され手続きのデジタル化、簡略化が進んでいますが、窓口の職員さんは優しく丁寧に対応してくださってホッとします。調子が悪い時、心がザワザワおちつかないとき、よく図書館に来ておすすめコーナーや絵の可愛い絵本をなんとなく眺めているとあっという間に時間が経ち、ふと気がつくとき心が少し軽くなっていたりします。ここに居ても大丈夫、安心して過ごせる場所です。沢山の本達、管理をしてくれる職員の方々、いつもありがとうございます。これからもよろしくお祈りします。

ペンネーム：みみたる さん

高校生の時に今の図書館ができたことを覚えています。その時は自習室を利用していただけでしたが、久しぶりに訪れて、一冊借りたことがきっかけで読書に目覚め、40歳過ぎて読書の楽しみを今更ながら味わわせてもらっています。いつもありがとうございます。ペンネーム：やっちゃん さん

幼稚園と小学校のころ、週に1度の図書館の日が何よりも楽しみでした。中学生のころ、自分で図書館に行けるようになって、どんな辛いことがあった日も、悲しいことがあった日も、図書館に來れば忘れることが出来ました。高校生になった今も、本を借りたり読んだりする機会こそ減ってしまったけれど、それでもなにかあったら直ぐに図書館に向かうほど、私の生活の中に図書館はずっと、密接してあります。本と、図書館が無い人生は私の人生では無いと言い切れるほどに。楽しい思い出も悲しい思い出も全て受け止めてくれたこの中央図書館が大好きです。

ペンネーム：リィ さん

私たち夫婦は、磐田に引っ越して来てから毎週末に1回中央図書館に来ています。磐田に家も職場もなかった夫は引っ越してすぐカードを作りました。そこから、結婚に関する本、何かやることや興味があれば本を借りて読む日々が続いています。今はマイホームを建てているので、家づくりの本を借りて読んでいます。結婚前はそんなに頻繁に通っていなかった夫に「2週に1回でいいんじゃない？」と言われましたが「予約の本がくるから」と言ったら納得していました。毎週なので興味があるイベントにも参加してきました。わにわにの作者が来れば話を聞きバナナワニ園に行ってみる、スタンプラリーでながふじ図書館が素敵だと聞くと子供がいないためなんとなく行きにくかったながふじ図書館にも行ってみる（すっかり大好きです）。池の金魚の動向も気になっていて、サギに狙われていた時は気が気ではありませんでした。オモチャのピストルを持ってオレがやっつけてやると言っていた男の子がいましたが、心の中で「頼んだよ」と言っていました。とにかく、私たちの生活を豊かにしてくれてありがとうございます！と言いたいです。ペンネーム：にくねー さん



ご応募いただいた方の中から、10名様に記念品を発送いたしました。  
ステキなエピソードをありがとうございました。

《募集期間》1月9日(火)～2月29日(木)